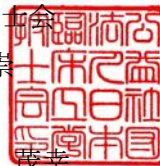


令和5年9月吉日

日本臨床工学技士会
正会員各位

(公社) 日本臨床工学技士会
理事長 本間 崇
調査・統計委員会
担当理事 五十嵐 茂幸



臨床工学技士の業務実態報告 2023 ご協力をお願い
『臨床工学技士法改正後の自身が行っている業務の現状を伝えよう!』

拝啓

ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。また、日頃より、当会の事業にご理解、ご協力を賜り有難うございます。

会員の皆様におかれましては、新型コロナウイルス感染症の対応やタスク・シフト/シェアの検討、告示研修の対応など、多大なご協力を頂き感謝申し上げます。

例年10月は調査月間です。「臨床工学技士に関する業務実態報告 2023」を下記の日程で実施致しますので、会員皆様の一層のご支援・ご協力を賜ります様お願い致します。

さて今回実施される実態調査は行政機関への政策提言や関連団体との折衝に使用する根拠となります。皆様のご意見無くして働きかけの根拠を示すことはできません。また進歩・発展する医療に対応すべく、CE業務の制度再構築への基礎データとしても必要であり、実態調査の結果を踏まえ、認定試験の創設や業務指針の改訂、さらには診療報酬・施設基準、待遇改善への全ての根拠となります。そのうえで回収率は、団体への協力の高さを示します。回収率が高いと偏りが無い、信憑性の高い結果となり、どの位の方が希望しているのかをアピールできます。

以上の事より、調査には会員の皆様お一人お一人のご協力が必要です。臨床工学技士による業務の実態を示し、我々の希望をアピールする根拠をつくるためにも、是非ご自身のご意見・状況をお伝えください

敬具

記

- 調査名：「臨床工学技士に関する業務実態報告 2023」
- 実施期間：2023年10月2日（月）～10月31日（火）
- 対象：全正会員
- 方法：(e プリバド)
- e プリバド QR コードはこちら▶



以上